

山口市の中学校部活動の現状と部活動地域移行の進捗状況

1 山口市中学校部活動の現状

令和6年の部活動加入率は83.4%であり、学年による加入率の差は小さい。

部活動数は184部（常設163、臨時21）。

R6部活動の現状				
市立中学校数	17			
項目	全学年	1年	2年	3年
在校生徒数	4,644	1,516	1,614	1,514
部活動加入者数	3,872	1,282	1,331	1,259
うち運動部	2,866	947	966	953
うち文化部	1,006	335	365	306
部活動加入率	83.4%	84.6%	82.5%	83.2%
うち運動部	61.7%	62.5%	59.9%	62.9%
うち文化部	21.7%	22.1%	22.6%	20.2%

項目	数
部活動数	184
うち常設部	163
うち臨時部	21

▶常設部...活動を年間通じて学校管理下で行う部。
 ▶臨時部...学校以外のクラブ等で主な活動をしている個人種目が対象。
 中体連の大会に出場するために、中体連登録をする部。
 ▶部活動数の数え方...各校の申告によるもので、活動単位を基準とし、同種目でも男女で活動及び顧問を別に置いている場合は、2部とカウントし、活動を共にしている場合は1部とする。

2 令和5年度までの主な取組等

- 地域移行の方針を定めることを目的に「山口市中学校部活動改革推進協議会」を設置、運営。
- 令和6年3月に「山口市中学校部活動の地域クラブ活動への移行に関する推進方針」を策定し、令和8年度から平日と休日の学校部活動を地域クラブ活動へ移行していくという大きな方向性を示した。
- 推進方針における地域クラブ活動の在り方を以下のように示した。

「山口市中学校部活動の地域クラブ活動への移行に関する推進方針」—抜粋—

【目指す姿】

すべての生徒が、さまざまなスポーツ・文化芸術活動に親しめる環境が整っています。

- 子どもたちの生涯を通じた運動習慣づくりや文化芸術等への愛好が促進され、
- 生徒の望ましい成長を保障できるよう、
- すべての生徒が、さまざまなスポーツ・文化芸術活動に親しめる環境を整えることを目指し、

基本方針1 学校部活動の教育的意義の継承・発展

- ・学校部活動の教育的意義や役割を地域クラブ活動においても継承・発展させる。

地域クラブ活動は、学校部活動の教育的意義を継承する活動であり、学校部活動と同様に生徒の自主的、自発的な参加により、自己肯定感や責任感、連帯感の育成に寄与し、スポーツ・文化・科学・芸術等の楽しさや喜びを味わい、豊かな生活を創造する場であり、勝利至上主義に陥ることがないように配慮が必要と考えている。

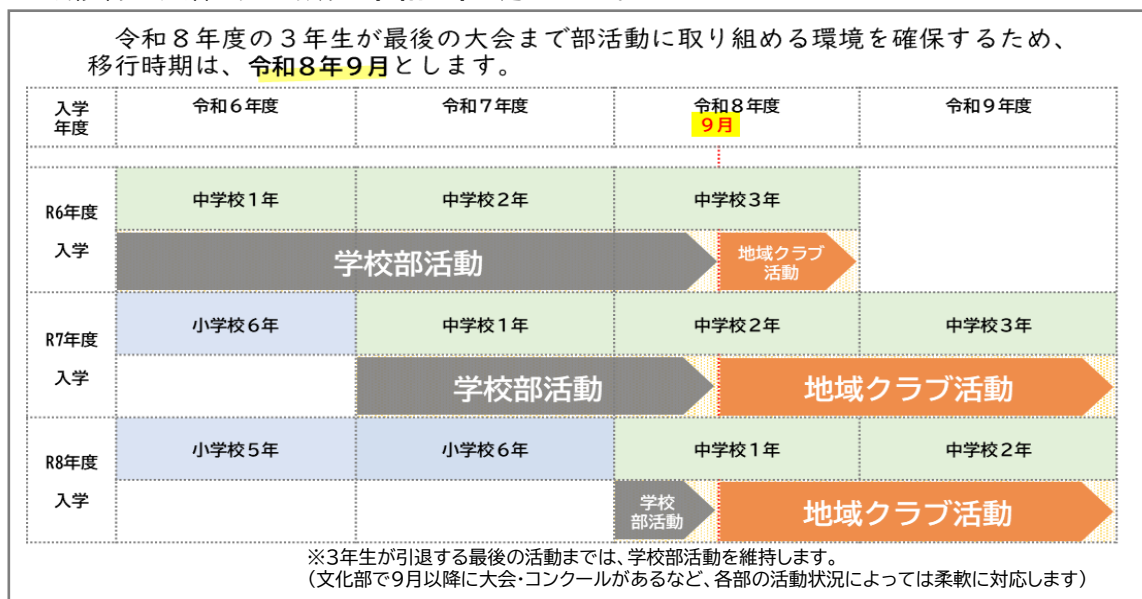
3 令和6年度の主な取組、検討状況等

(1) 取組等

- 交流創造部に部活動地域移行推進室を設置。(4月)
- 各中学校長へのヒアリング。(各2回、4～8月)
- 市内21地域の地域づくり協議会会長及び自治会連合会会長に対し意見交換。(7、8月)
- 小、中学校の児童生徒、保護者、及び教職員に対しアンケート。(5～8月)

(2) これまでの決定事項

- 地域移行の具体的な時期を令和8年9月とした。



- 地域クラブの組織化の方向性を、中学校区単位を基本とし検討を進めることとした。

